

市議会の新体制 決まる

5月臨時会開催

改選後の初議会となる臨時会が、5月12日から15日にかけて開かれました。
はじめに正副議長の選挙を行い、議長に蔵本 久議員、副議長に小川勝己議員を選出しました。
その後、議会運営委員会などの委員の選任を行い、新しい議会がスタートしました。
また、議会選出の監査委員などの人事案件に同意しました。

就任のあいさつ

本年は改選期に当たり、市民の皆さまに選ばれた46名の議員が5月1日から議会活動を始めております。
福山市は、備後の中核都市として、着実に発展を遂げてまいりましたが、市制施行100周年に向けて、さらなる都市基盤整備や、少子高齢社会、環境への対応など多くの課題があります。

市議会といたしましては、議決機関・監視機関としての役割を果たすとともに、市民の皆さまの願いを市政に反映し、積極的に議会活動を展開してまいります。この市議会だよりでその内容をお伝えしますのでご覧いただくとともに、議会活動へのご理解とご支援をお願い申し上げます。



蔵本 久議長(左)と小川勝己副議長

■議長・副議長の略歴

蔵本 久議長

昭和55年から現在までの間、議長、監査委員、総務常任委員会委員長、議会運営委員会委員長などを歴任、鞆町、62歳

三谷 積委員

昭和47年から現在までの間、議長、監査委員、総務文教常任委員会委員長、議会運営委員会委員長などを歴任、若松町、79歳

小川勝己副議長

平成4年から現在までの間、監査委員、総務常任委員会委員長、競馬事業特別委員会委員長などを歴任、千田町、50歳

黒瀬隆志委員

平成8年から現在までの間、文教経済常任委員会委員長、行財政改革特別委員会副委員長などを歴任、南松永町、58歳

市議会の構成

常任委員会

特別委員会

議会運営委員会

市議会

○本会議と委員会

本会議は、議員全員が議場に集まって行う会議で、議会の最終的な意思決定をします。

議案などは本会議で直ちに決めることもありますが、全員で一度に審査するよりも、いくつかの部門に分けて審査した方が専門的に効率よく審査できるため、委員会が設けられています。